

参院選2日目

大西オサム比例候補「日本共産党の5議席を」と気迫の訴え



大西オサム比例2次候補は、昨日に続いて福山市、尾道市、三原市、世羅町、府中市一带を遊説。

大西候補は、「共産党を伸ばし、国民の声で動く政治を」と呼びかけ、①国民の所得を奪う政治から、所得を増やし景気回復を図る政治への転換、②原発にしがみついた政治から「原発ゼロの日本」への転換、③憲法をないがしろにする政治から、憲法を守り活かした政治への転換、④「アメリカいなり政治」から自主・独立・平和の日本への転換を呼びかけました。

同行した地方議員からは「反応がよい」の声が出ていました。(写真は、大西オサム候補)

候補者先頭に「ネット選挙」・拡散力発揮を

初めての「ネット解禁選挙」にあたり、日本共産党の候補者はブログ、ツイッター、フェイスブック、動画配信に挑戦して大奮闘です。

仁比候補は、移動中も頻繁にツイッターで発信。第二次候補の大西オサム候補も、宣伝の合間を縫ってブログ、ツイッター、フェイスブックを更新。

政党カーの車長をしている石村智子さんは「車長ブログ」を続けています。

各選挙区候補も朝・昼・夕方・夜と発信・拡散を続けております。「ネットからの配信」に力をいれています。(写真は岡山・垣内候補のツイッター画面)



安倍総理・岡山の演説会でも「争点隠し」

5日、自民党の安倍総理が来岡し、岡山駅前街頭演説をしました。「アベノミクスで雇用が改善した」「所得を150万円増やす」などの自画自賛の話ばかりで、消費税、原発、TPP、憲法などの争点については全く触れず「争点隠し」に終始しました。

期日前投票始まる。選挙ハガキを大急ぎで

(昨日のニュースで大西候補の名前を間違っていました。お詫びして訂正します)